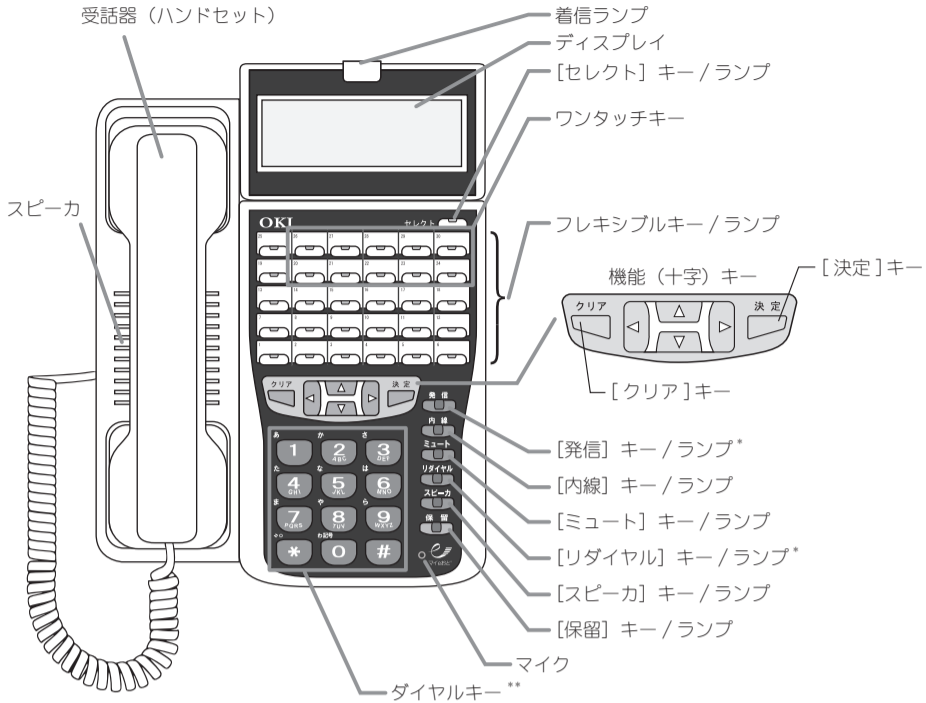


マルチ・キーテレホンR

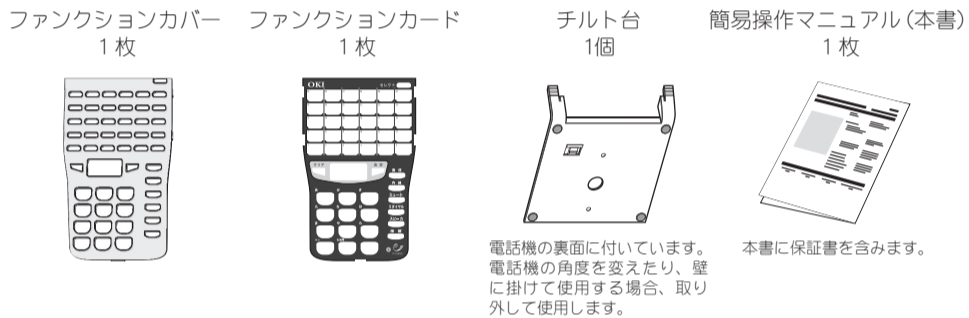
簡易操作マニュアル

各部の名称



* [発信] キーと [リダイヤル] キーは、フレキシブルキーとして設定されることがあります。
 ** ダイヤルキーの斜め上に記載されている「あ」「か」などの小さな文字は、ダイヤルキーで文字を入力するときに、各キーに割り当てられている文字（「あ行」「か行」…）を表しています。

添付品



電話機の裏面に付いています。電話機の角度を変えたり、壁に掛けて使用する場合、取り外して使用します。
 本書に保証書を含みます。

安全上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください

この「安全上のご注意」には、お客様への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を示しています。本装置をご使用の前に、本文をよくお読みいただき、正しくご使用ください。お読みになったあとは、いつでも見られる場所に必ず保管してください。

警告 次の項目を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 電話機コードをコンセントには接続しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 開口部から内部に金属類を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 本装置を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 本装置の上や近くに花瓶、コップ、化粧品、薬品、植木鉢など、液体の入った容器または、小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。
- 内部の点検・修理は、取扱店に依頼してください。

注意 次の項目を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所および、ちり、ほこりの多い場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や、傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
- 直射日光の当たる所や、湿度の高い所には置かないでください。内部の温度が上がり、火災・故障の原因となることがあります。
- 水滴がいたら乾いた布で拭き取ってください。内部に入ると、火災・故障の原因となることがあります。
- 壁掛け用に取り付ける場合は、重みにより本装置が落下しないよう、専用の取付器具を使用し、指定の方法で取り付けてください。落下すると、けがの原因となることがあります。

ご使用にあたってのお願い

- 停電などの外的要因、あるいは本装置の故障、誤動作、不具合によって通信などの機会を逸したために生じた逸失利益等の金銭的損害につきましては、当社はその責任を一切負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本装置を人命や、危害に直接的または、間接的に高い安全性が必要とされる環境下では使用しないでください。
- 本装置を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。
- 本装置に登録された内容は故障・修理のときに消失する場合があります。

設置にあたって

- ヘッドセットでお使いになる場合、別売のヘッドセットが必要です。(沖電気製 DTS-HM-10 を推奨)
- 放送局の近くや違法CB無線など、強い電波を受ける場所では通話中に雑音が入ることがあります。通話に支障をきたす場合には、取扱店にご相談ください。
- テレビ、ラジオ、無線機、電子レンジ、インバータ形蛍光灯などの磁気、電波を発生する場所や違法無線を受ける場所に設置した場合、ノイズや誤動作を引き起こすことがあります。

取り扱い上のご注意

- 落下させるなどの強い衝撃を与えないでください。
- 本装置に接続されている受話器用カールコードやモジュラープラグで差し込まれている電話機コードを強く引っ張らないでください。故障の原因となることがあります。
- 本装置を清掃するときは、揮発性のあるシンナーやアルコールおよびシリコン系クリーナーなどの使用は絶対にさけてください。変色、変形の原因になることがあります。水を含んだ布をかたく絞って拭いた後、柔らかい布でからぶきしてください。

仕様

項目	仕様	
給電方式	センタ給電	
設置形態	卓上/壁掛け	
環境条件	使用時	温度 0 ~ +40 (°C)
		湿度 20 ~ 85 (%RH)
	保存時	温度 -20 ~ +60 (°C)
		湿度 10 ~ 90 (%RH)
寸法	約 185mm (幅) × 247mm (奥行) × 102mm (高さ)	
質量	約 1 kg 以下	

お問合せになる前に

症状	原因と対処
ディスプレイに何も表示されていない。	電話機コードの抜け、接触不良が考えられます。確実に入っているかを確認してください。
受話器から「ツー」という音が聞こえない。	受話器 (ハンドセット) のカールコードの抜け、接触不良が考えられます。確実に入っているかを確認してください。
こちらの声が相手に伝わらない。	ミュート状態であることが考えられます。[ミュート]キーのランプが点灯しているときは、[ミュート]キーを押して、ミュートを解除してください。
[スピーカ]キーを押したのに、スピーカから音が出ない。	電話機設定機能の「ハンドセット切替」が「ヘッドセット」に設定されていることが考えられます。「ハンドセット切替」を「ハンドセット」または「ハンズフリー」に設定してください。詳細は、IPstage の操作説明書を参照してください。

<切り取り線>

保証書

マルチ・キーテレホンR 保証書

この製品をご使用中、取り扱いについての説明書に従った正常なご使用状態で自然故障した場合は、本保証書記載内容、および保証規定 (裏面) により 1 年間無料修理致します。

1. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、取扱店にご依頼ください。
2. 本保証書にお引渡し日、お客様会社名、ご住所、取扱店名、住所が記載されているかお確かめください。万一記入がない場合は、直ちに取扱店にお申し出ください。
3. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

製品名	マルチ・キーテレホンR	型名	MKT/R-
製造番号			
お引渡し日	年 月 日		
保証期間	お引渡しの日より 1 年間*		
お客様	ご住所	〒	TEL
	会社名		
	ご担当部門		
取扱店	住所	〒	TEL
	店名		

*お引渡し日は、新規工事、もしくは増設工事の完了の日付となります。

OKI 沖電気工業株式会社

電話機の調整

ファンクションカバーの外し方

- 1 ディスプレイを起こしている場合は、電話機と水平の位置に戻します。
- 2 ファンクションカバーの上側中央の穴に先の細いものを差し込み、ファンクションカバーを浮かすように持ち上げます。
- 3 4ヶ所の左右のツメが外れます
- 4 1番下のツメを上方に引き抜きます。

ファンクションカバーの取り付け方

- 1 最初に下側中央のツメを溝に差し込みます。
- 2 残りのツメを下側から順番に溝に差し込みます。

注意
このとき、ディスプレイに力が加わらないように注意してください。

電話機の角度をかえる

電話機を立て、チルト台の上側 2カ所のツメを指で押して、チルト台を電話機から取り外します。

- 1 指で押す
- 2 指で押す
- 3 上側 2カ所のツメを差し込みます。
- 4 チルト台の下側 2カ所のツメを電話機の裏面の溝に差し込みます。

ディスプレイの角度をかえる

ディスプレイの上側を持ってゆっくりと動かします。カチッと音がするところ止めます (5段階)。力を入れすぎないように注意してください。

5段階で調節できます。

着信音量を調節する

電話がかかってきたときに鳴る音（着信音）の大きさを調節することができます。

- 待受状態のとき、**△**を押します
端末設定メニューが表示されます。
- 「1：音設定（音量）」を**△**・**▽**で選び、**決定**を押します

端末設定
1：音設定（音量）
2：音設定（その他）
3：その他の設定

音量設定メニューが表示されます。
- 「1：着信音量」を**△**・**▽**で選び、**決定**を押します

音量設定
1：着信音量
2：受話音量
3：側音切替

着信音量を調節する画面が表示されます。
- 着信音量を調節します
△・**▽**を押すごとに、音量が1段階ずつ変わります。（5段階）

着信音量
■■■■■

△ ↑ ↓ **▽**
音量を上げる ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ 音量を下げる

着信音量
■■■■■
- 決定**を押します
着信音量が設定されます。

※ 音量は、着信音が鳴っているとき、または通話中に **△**・**▽** を押すことによっても変更できます。この調節方法では、通話が終わると元の音量に戻ります。

※ メニューの項目を選択するには、以下の2通りの方法があります。

- ・ 選択する項目に、**△**・**▽** でカーソルを移動し、**決定**を押す
- ・ 選択する項目の左に表示されている数字を、ダイヤルキーで押す

受話音量を調節する

受話器から聞こえる音の大きさを調節することができます。

- 待受状態のとき、**△**を押します
端末設定メニューが表示されます。
- 「1：音設定（音量）」を**△**・**▽**で選び、**決定**を押します

端末設定
1：音設定（音量）
2：音設定（その他）
3：その他の設定

音量設定メニューが表示されます。
- 「2：受話音量」を**△**・**▽**で選び、**決定**を押します

音量設定
1：着信音量
2：受話音量
3：側音切替

受話音量を調節する画面が表示されます。
- 受話音量を調節します
△・**▽**を押すごとに、音量が1段階ずつ変わります。（5段階）

受話音量
■■■■■

△ ↑ ↓ **▽**
音量を上げる ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ 音量を下げる

受話音量
■■■■■
- 決定**を押します
受話音量が設定されます。

バックライトの色を選択する

ディスプレイのバックライトの色を、グリーンとオレンジのどちらかに設定することができます。

- 待受状態のとき、**△**を押します
端末設定メニューが表示されます。
- 「3：その他の設定」を**△**・**▽**で選び、**決定**を押します

端末設定
1：音設定（音量）
2：音設定（その他）
3：その他の設定

その他の設定メニューが表示されます。
- 「4：バックライトベース色切替」を**△**・**▽**で選び、**決定**を押します

その他の設定
2：ハンドセット切替
3：ROMバージョン表示
4：バックライトベース色切替

※メニューの下の方の項目は、**▽**を押してカーソルを移動させると表示できます。
バックライトベース色を選択する画面が表示されます。
- バックライトベースの色を**△**・**▽**で選び、**決定**を押します

バックライトベース色切替
1：グリーン
2：オレンジ

バックライトベースの色が設定されます。

ディスプレイの濃度を調節する

ディスプレイに表示される文字を濃くしたり、薄くしたりすることができます。

- 待受状態のとき、**△**を押します
端末設定メニューが表示されます。
- 「3：その他の設定」を**△**・**▽**で選び、**決定**を押します

端末設定
1：音設定（音量）
2：音設定（その他）
3：その他の設定

その他の設定メニューが表示されます。
- 「1：LCD濃度切替」を**△**・**▽**で選び、**決定**を押します

その他の設定
1：LCD濃度切替
2：ハンドセット切替
3：ROMバージョン表示

LCD濃度を調節する画面が表示されます。

バックライトタイマを調節する

ディスプレイのバックライトが点灯してから、消灯するまでの時間を変更することができます。

- 待受状態のとき、**△**を押します
端末設定メニューが表示されます。
- 「3：その他の設定」を**△**・**▽**で選び、**決定**を押します

端末設定
1：音設定（音量）
2：音設定（その他）
3：その他の設定

その他の設定メニューが表示されます。
- 「5：バックライトタイマ切替」を**△**・**▽**で選び、**決定**を押します

その他の設定
3：ROMバージョン表示
4：バックライトベース色切替
5：バックライトタイマ切替

※メニューの下の方の項目は、**▽**を押してカーソルを移動させると表示できます。
バックライトタイマを調節する画面が表示されます。
- バックライトタイマの設定値を**△**・**▽**で選び、**決定**を押します

バックライトタイマ切替
1：無操作 5秒保持
2：無操作 10秒保持
3：無操作 30秒保持
4：即時消灯
5：常時消灯
6：常時点灯

※点線部分の項目は **▽**を押してカーソルを移動させると表示できます。
バックライトタイマが選んだ値に設定されます。

- LCD濃度を調節します
△・**▽**を押すごとに、濃度が1段階ずつ変わります。（8段階）

LCD濃度切替
■■■■■

△ ↑ ↓ **▽**
濃くする ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ 薄くする

LCD濃度切替
■■■■■
- 決定**を押します
LCD濃度が設定されます。

※電話をかける／受ける／転送の方法は、システム設定によって、操作が異なる場合があります。

電話をかける

外線にかける

- 受話器を上げます
 - ランプが点灯していない外線キーを押します。

外線1	外線2	外線3
-----	-----	-----

※使用中の外線キーのランプは赤点灯しています。使用されていない外線をご利用ください。
ランプが緑色になります。
 - 相手の電話番号をダイヤルします
 - 相手が応答したらお話しします
- ※ 外線キーは、フレキシブルキーに割り当てられています。

内線にかける

- 受話器を上げます
 - 相手の内線番号をダイヤルします
 - 相手が応答したらお話しします
- 外線キーのかわりに **番号** または **0** を押しても外線へかけられます。
 - この他にも、リダイヤルキー、ワンタッチキー、短縮ダイヤルから電話をかける方法があります。詳しくは、IPstageの操作説明書をご覧ください。

電話を受ける

外線からの電話を受ける

- 外線着信音が鳴り、外線キーのランプが赤色で点滅します。
- 受話器を上げます
 - 点滅している外線キーを押します

外線1	外線2	外線3
-----	-----	-----
 - 相手とお話しします
- ※フレキシブルキーの設定方法は、IPstageの操作説明書をご覧ください。

内線からの電話を受ける

- 内線着信音が鳴ります。
- 受話器を上げると、相手とお話できます
- ### 近くの電話に内線電話がかかっている場合
- 受話器を上げます
 - 代理応答キーを押します

代理応答

※代理応答キーは、フレキシブルキーに割り当てられています。
 - 相手とお話しします

電話を転送する

外線を保留してから転送する

- 相手の方に待っていただくよう伝えます
例)「電話を転送しますので少しお待ちください」
- 保留**を押して、受話器を戻します
- 転送する人に声をかけます
例)「××さん、外線0番に△△さんからお電話です」
- 声をかけられた人は、受話器を上げ、0番の外線キーを押して応答します
再度電話を取る場合は、0番の外線キーを押すことで、元の相手と通話に戻れます。

ダイヤルで転送する

- 相手の方に待っていただくよう伝えます
例)「電話を転送しますので少しお待ちください」
- 内線**を押します
- 転送先の内線番号をダイヤルします
※ 転送先が応答しなかったり、話し中の場合は、**内線**を再度押すことにより、元の相手との通話に戻れます。
- 転送先が応答したら、電話を転送する旨を伝え、受話器を置きます

その他の電話機の主な機能


機能名	機能概要
1 スピーカ受話音量	電話機のスピーカ音量を調節します。
2 キータッチトーン切替	キーを押した時に出る音のオン・オフができます。
3 マイク音量	ハンズフリー通話時のマイク音量を調節します。
4 送話音量	受話器（ハンドセット）のマイク音量を調節します。
5 マイeおと通話切替	「マイeおと」とオフを含めた3つのタイプから選択可能です。
6 ハンドセット切替	ハンドセット／ハンズフリー／ヘッドセットから使用形態を選択します。
7 電話帳	最大1000件まで登録できます。電話帳から名前を検索して発信することができます。
8 発信履歴 / 着信履歴	それぞれ20件まで保存されます。履歴から電話帳に登録することや、履歴を検索して発信することができます。20件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。

※ 各機能詳細、および本書に記載されている以外の機能についてはIPstageの操作説明書を参照してください。

お問合せ窓口

本書の記述で不明な点がありましたら、IPstageの操作説明書をご覧ください。本装置の運用・保守に関する疑問や質問、あるいはIPstageの操作説明書の記述で不明な箇所がありましたら、本装置を購入されました取扱店までお問い合わせください。

OKI 沖電気工業株式会社

 使用済み製品を廃棄する場合は、廃棄物処理法に基づいた処理が必要です。廃棄・リサイクル処理についてのお問い合わせは、営業または取扱店までご連絡ください。

3PP3507-4353P001 Rev.1.0

8

保証規定

- <切り取り線>
- 保証期間内である1年以内に正常なご使用状態で自然故障を生じた場合は、無料で修理を致します。なお、故障の内容によっては修理にかえ同等品と交換させていただくことがあります。
 - 保証期間内に正常なご使用状態で自然故障を生じた場合でも、離島または離島に準じる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
 - 次のような場合には、保証期間内でも有料になりますのでご了承ください。出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
 - (1) 本保証書に取扱店名、お引渡し日の記入のない場合、あるいは字句を訂正された場合。
 - (2) お引き渡し後の移動、転落等により故障および損傷が発生した場合。（移設の場合は、事前に取扱店にご相談ください。）
 - (3) 火災、地震、風水害、雷、その他天変地異、塩害、公害や異常電圧等による故障および損傷。
 - (4) 使用上の誤り、当社指定サービス員以外による修理や改造による故障および損傷の場合。
 - (5) 保証書のご提示がない場合。
 - (6) 配管工事、設置工事などの不備による故障および損傷。
 - 停電などの外的要因、あるいは本装置の故障、誤動作、不具合によって、通信などの機会を逸したために生じた逸失利益等の金銭的損害につきましては、当社はその責任を一切負いかねますので、あらかじめご了承ください。本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、取扱店にお問合せください。

年 月 日	修理内容および使用部品	担当者

5

6

7